

# 平成28年度 事業報告書

平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

特定非営利活動法人 食の安全と安心を科学する会

## 1 事業の成果

### ◎食の安全と安心に関する研究の推進 (共同研究、委託研究、受託研究)

1. 「食品のリスク評価とリスクミ」東京大学 (古川雅一、桑原正貴)、SFSS山崎 76万円 継続中
2. 「豚まんの食機能に関する栄養科学的特性評価」大阪国際大学 (眞鍋昇) 50万円 新規
3. 「食の安全と安心の科学の普及法の実証的研究」大阪国際大学 (眞鍋昇) 50万円 新規
4. 「国内外の健康訴求商品の開発」: OSGコーポレーション/SFSS (費用の10%で受託)
5. 「ITを活用した健康生涯活躍のまち及びヘルスケアビジネス創生事業」関西医科大学 (木村穰) の健康認証業務を受託 (2017年3月まで)

### ◎食の安全と安心に関する学術啓発活動 (SFSS: NPO食の安全と安心を科学する会)

- ① 食の安全と安心フォーラムXII (SFSS創立5周年企画) 2/14 (日) 於 東大中島董一郎ホール  
テーマ「食のリスクの真実を議論する」  
主催: SFSS、後援: 東大食の安全RC、協賛: 明治、日本ハム、キリン、サッポロ
- ② 食のリスクコミュニケーションフォーラム (4/24、6/26、8/28、10/30) 於 東大中島董一郎ホール  
テーマ「消費者の食の安心につながるリスクミを議論する」  
主催: SFSS、協賛: 社会文化研究センター、後援: 消費者庁、東大食の安全RC
- ③ 赤ちゃんとお母さんの健康食講座ーアトピー・アレルギーを考えるー (全6回: 5/14、6/11、7/10、8/20、9/10、10/8) 於 大阪国際大学守口キャンパス  
共催: (株) インターナショナルトラスト、大阪国際大学/短期大学部、SFSS、後援: 旭松食品
- ④ 第4回タマゴシンポジウム 6/10 於 東大農学部弥生講堂一条ホール  
主催: タマゴ科学研究会、後援: 農水省、東大食の安全RC、キューピー、SFSSほか
- ⑤ 食品の品質保証懇話会 7/4 於 東洋経済ビル9Fホール、主催: 日本食品工業倶楽部  
山崎理事長講演: テーマ「消費者の安心につながる食のリスクコミュニケーション」
- ⑥ 食育シンポジウムー減塩と健康IIー10/6 於 東大中島董一郎ホール  
主催: SFSS、後援: 東大食の安全RC、協賛: 旭松食品
- ⑦ お肉のトークin大阪 (11/3木・祝) 於 関西テレビ扇町スクエア  
主催: SFSS、協賛: 日本食肉協議会、後援: ラジオ大阪
- ⑧ 緊急パネル討論会「豊洲市場移転に関わる食のリスクコミュニケーション」12/20 (月)  
於 東大中島董一郎ホール、主催: SFSS、NPO食品保健科学情報交流協議会

### ◎食の安全と安心に関わる中立的情報公開 (詳細はこちら⇒ <http://www.nposfss.com/>)

- ① 季刊誌: 1月 (冬号)、4月 (春号)、8月 (夏号)、10月 (秋号) 発行  
編集長: 山崎、編集委員: 守山、芦内、miruhana (8月より)
- ② メルマガ: 毎月1~2回のメルマガを配信 (配信先: 食の安全・安心関係者: 約1100名)  
編集長: 山崎、編集委員: 守山
- ③ ホームページ: 活動予定、活動報告の逐次更新、理事長雑感は毎月更新、食の安全Q&A  
編集長: 守山、編集委員: 山崎、miruhana
- ④ メディアむけ情報提供:  
週刊SPA! (2/23)、健康産業流通新聞 (3/10)、毎日新聞 (8/2、9/9)、産経新聞 (9/15)、NHK-BS1 (12/1)、日本経済新聞 (12/21)

2 事業の実施に関する事項

(1)

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
食の安全と安心に関する研究の推進	食の安全と安心に関する研究を3テーマ採択し研究助成した。また、2テーマの研究を受託した。	上記「1. 事業の成果」のとおりに、4月より継続。	東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター、大阪国際大学	5人	受益対象：生活者全般、食品関連企業および研究機関 人数：不特定多数	2,261
食の安全と安心に関する学術啓発活動	シンポジウム、フォーラム、研修会等の開催、運営、およびその広報活動を実施した。	2/14, 4/24, 5/14, 6/10, 6/11, 6/26, 7/4, 7/10, 8/20, 8/28, 9/10, 10/6, 10/8, 10/30, 11/3, 12/20	東京大学農学部、大阪国際大学(守口市)、日本食品工業倶楽部、関西テレビ扇町スクエア(大阪市)	40人	受益対象：生活者全般、食品関連企業および研究機関 人数：800人	3,974
食の安全と安心に関わる中立的情報公開	ホームページを構築・管理し、広報活動を実施。季刊誌・メルマガを定期的に発行した。	上記「1. 事業の成果」のとおりに、1年を通して継続	NPO事務局(東京、大阪)	12人	受益対象：生活者全般、食品関連企業および研究機関 人数：不特定多数	1,046